

道南の元気カンパニー(東京商工リサーチ北海道支社調べ)

会社名	本社	営業種目	増収率(%)	売上高(円)
カネサン岡田土建	函館市	とび・土木工事	121.2	9億1542万
キザイ産業	函館市	管材・住宅設備機器卸売り	102.0	15億1111万
及能	函館市	水産加工品製造	101.3	13億7326万
グットホーム	函館市	不動産売買・仲介	107.6	7億2259万
能登谷建設	厚沢部町	土木工事	139.6	12億6917万
函館運送	函館市	通運事業	104.0	37億4500万
函館トヨタ自動車	函館市	自動車小売	117.9	67億2484万
函館なとり	北斗市	珍味製造	105.7	9億4840万
藤商事	北斗市	土木・建築資材卸売り	102.0	21億945万
ま印水産	函館市	水産物卸売り	108.1	34億3335万
みぞぐち事業	函館市	建築資材卸売り	152.4	11億4629万
メデック	函館市	半導体等の省力化機械製造	101.9	33億3066万

函館「元気会社」伸び悩む

東京商工リサーチ北海道支社がまとめた2014年の「北海道の元気カンパニー」に選ばれた函館の企業は、前年比2社増の9社となった。全道の増収率上位10社に函館を地盤に建設工事などを行う「みぞぐち事業」が唯一食い込んだものの、2期連続の増収増益などが条件とされる元気カンパニーへの選出は他の主要都市に比べ伸び悩んだ。

(福本泰範)

道内全体では84社増の272社。札幌が同49社増の144社で、以下、帯広(同8社増の18社)、旭川(同6社増の17社)と続いた。函館の企業数は4位だった。

函館が他地域より伸び悩んだことについて、同社函館支店は旭川などと異なり大消費地・札幌から距離があること、積極的な新事業への取り組みが奏功している企業もある。2012年6月期の売上高が前年同期比52.4%増の11億4629万円となり、増収率全道6位となった「みぞぐち事業」は、本業の建設、運送業に関連した事業への進出が効果を発揮している。

同社は1956年に創業。建設工事や運送、産業廃棄物収集の3事業が主体だったが、生き残りへ多角化に注力し、2008年に橋や建物の診断、補強工事などを行うメンテナンス事業にも進出した。その後も橋桁などのコンクリート加工製品の卸売りも始め、それぞれ売り上げの3割程度を占めるまでに成長させた。同社の溝口裕康社長は「3本柱の相乗効果に加え、耐震への

企業数9社 全道で4位

前年比2増 「みぞぐち事業」多角化奏功

関心が高まってきたことも大きい」と話している。

道南では同社を含め、売上高が前年同期比39.6%増だった能登谷建設(厚沢部町)や、同21.2%増のカネサン岡田土建(函館)など12社が選出された。

今回の元気カンパニーは、12年4月期、13年3月期までの決算が対象。売上高5億円以上で、東京商工リサーチの情報開示基準を満たしていることなどが条件となっている。

